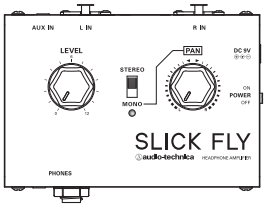
取扱説明書

audio-technica

HEADPHONE AMPLIFIER
DH-01

SLICK FLY



お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

- ステレオ入力2系統※1を搭載したヘッドホンアンプ
- ACアダプター/電池駆動の2ウェイ電源仕様
- モノラル時に使えるPANつまみを搭載
- L型ロッドに接続可能なねじ穴を装備※2

※1 XLRコネクタ(L IN、R IN)とφ3.5mmステレオミニジャック(AUX IN)の2系統です。
※2 別売TAMA社「LRW」とクランプを利用してドラムセットに組み込んで使用できます。(2010年4月現在)

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることもあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

- **指定規格のACアダプター以外使用しない**
  故障、不具合の原因になります。
- **異常に気付いたら使用しない**
  異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがあったら、すぐにコンセントから抜き(電池使用の場合は電池を抜き)、お買い上げの販売店か当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などでおおわない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない**
  事故や火災の原因になります。

⚠注意

- **不安定な場所に設置しない**
  転倒などによりけがや故障の原因になります。
- **直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない**
  故障、不具合の原因になります。
- **火気に近づけない**
  変形、故障の原因になります。
- **ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない**
  変形、故障の原因になります。

電池について

指定電池	006P/9V または 6F22/9V または 6LR61/9V ×1個

⚠危険

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **極性通りに入れる**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない**
  ・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  ・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の+と−を接続しない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **乾電池は充電しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使い切った電池はすぐに取り出す**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **長期間使用しない場合は電池を取り出す**
  液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

- **外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない**
  ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **変形させたりハンダ付けしない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  ・炎天下の車内
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱の原因になります。
- **指定の電池以外使用しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する**
  環境保全に配慮してください。

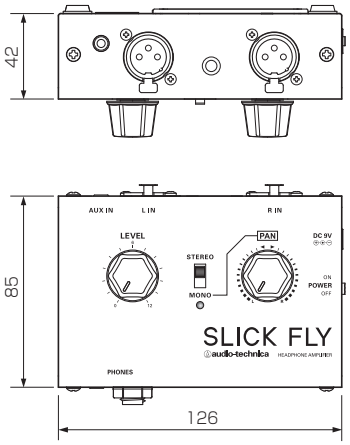
使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
- 楽器を接続しないでください。
- 本製品はACアダプターと電池の両方が接続されている場合、ACアダプターが優先されます。

●ACアダプターおよび電池は別売となっております。下記指定のACアダプターまたは電池をご用意ください。

ACアダプター ：DC9V、300mA以上、⊕-◉-⊖
電池 ：006P/9V または 6F22/9V または 6LR61/9V ×1個

外形寸法図（単位：mm）



テクニカルデータ

最大出力	：160mW+160mW (32Ω負荷、THD=10%)
周波数特性	：20～20kHz (−3dB)
全高調波歪率	：0.1%以下 (1kHz、32Ω負荷、30mW出力時)
SN比	：82dB以上 (S=1Vrms, JIS-A)
電源	：(ACアダプター) DC9V、300mA以上、⊕-◉-⊖ (電池) 006P/9V、6F22/9V、6LR61/9V
消費電流	：67mA (32Ω負荷、30mW出力時)
電池寿命	：(アルカリ乾電池)連続約12時間 (10mW出力時) (マンガン乾電池)連続約5時間 (10mW出力時)
入力端子	：XLRコネクタ(L IN、R IN)、φ3.5mmステレオミニジャック(AUX IN)
出力端子	：φ6.3mmステレオ標準ジャック(PHONES)、 φ3.5mmステレオミニジャック(PHONES)
外形寸法 (突起部除く)	：H42×W126×D85mm
質量	：約440g

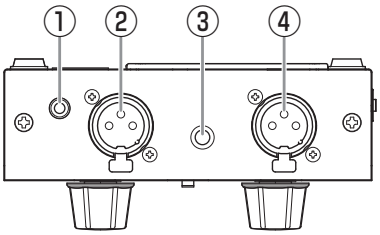
(改良などのため予告なく変更することがあります。)

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または別紙記載の弊社営業所までお問い合わせください。

株式会社オーディオテクニカ
http://www.audio-technica.co.jp/proaudio

222303260B

各部の名称と機能



① ステレオ入力端子（AUX IN）
ステレオ信号を入力します。
形状はφ3.5mmステレオミニジャックです。

② L入力端子（L IN）
Lチャンネルの入力端子です。
形状はXLRFコネクタです。

③ ロッド取り付け穴
ロッド（別売、TAMA社「LRW」）とクランプを利用してドラムセットに組み込んで使用できます。（2010年4月現在）
ねじ穴径は6mmです。

⑥ POWERスイッチ
電源をON/OFFします。

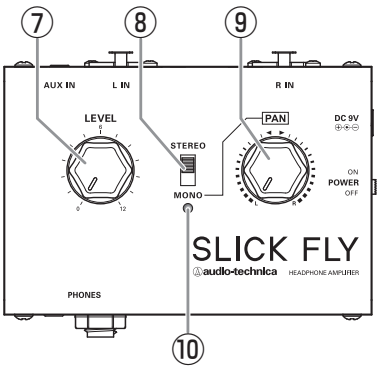
⑦ 音量調整つまみ（LEVEL）
出力音量を調整します。

⑧ STEREO/MONO切替スイッチ
ステレオとモノラルミックスを切り替えます。

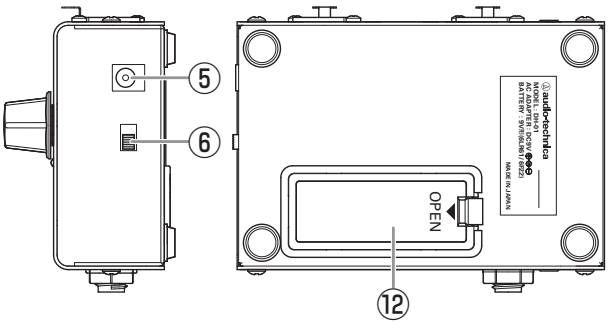
⑨ PANつまみ
モノラルミックスで使用の場合、出力音をL、R間の自由な位置に定位させます。

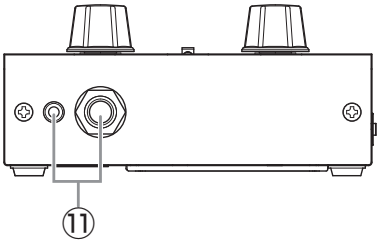
⑩ POWERインジケーター
電源がONの場合は緑に点灯します。
電池使用の場合、電池残量が少なくなると赤く点灯します。

⑪ ヘッドホン出力端子（PHONES）
φ6.3mmステレオ標準ジャックとφ3.5mmステレオミニジャックです。
2つの端子にヘッドホンを同時に接続すると、φ6.3mmステレオ標準ジャックが優先され、φ3.5mmステレオミニジャックからは出力されません。



底面





④ R入力端子（R IN）
Rチャンネルの入力端子です。
形状はXLRFコネクタです。

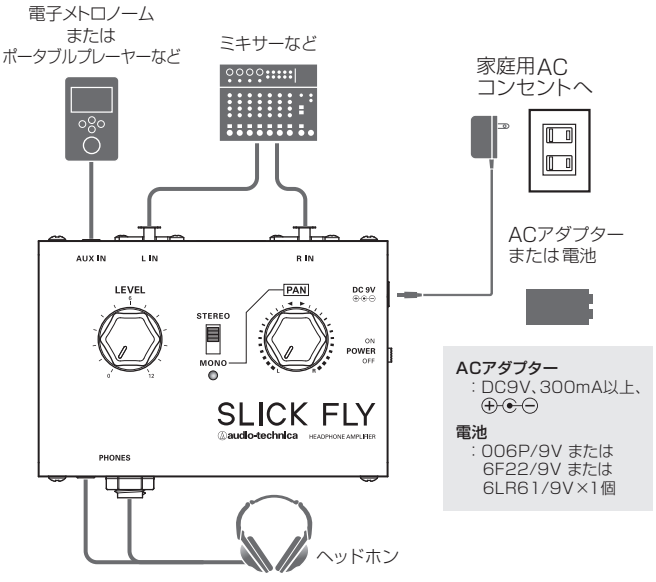
⑤ DC9V IN
ACアダプター（別売）を接続します。
ACアダプター：DC9V、300mA以上、⊕⊙⊖

⑫ 電池ケース
電池ケースのツメを押しながら矢印の方へ開けてふたを取り外し、極性を合わせて電池を入れます。

接続のしかた

・接続する前に、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切ってから接続してください。

下の接続図のように、本製品に各機器を接続してください。
またACアダプターおよび電池は別売となっております。



ACアダプター
：DC9V、300mA以上、⊕⊙⊖
電池
：006P/9V または
6F22/9V または
6LR61/9V×1個

＊2つの端子にヘッドホンを同時に接続すると、φ6.3mmステレオ標準ジャックが優先され、φ3.5mmステレオミニジャックからは出力されません。

使いかた

1. 音量調整つまみ（LEVEL）で、出力音量を調整します。
2. ステレオまたはモノラルミックスに切り替えが必要な場合は、STEREO/MONO切替スイッチで切り替えを行ないます。
3. 2.でモノラルミックスに切り替えた場合、PANつまみで出力音を適当な位置に定位させます。

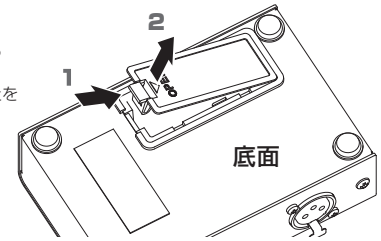
電池交換のしかた

電池使用の場合

パワーインジケーターが赤く点灯している場合、電池が消耗しています。
下記の手順で電池を交換してください。

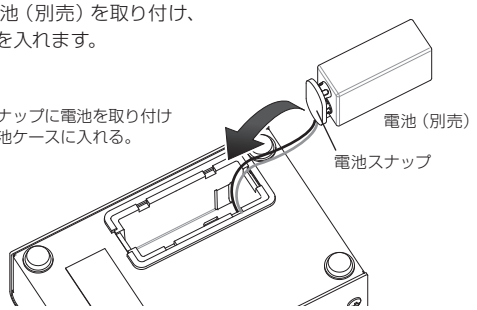
1. 本製品の裏側の電池ケースのツメを押しながら矢印の方へ開けふたを取り外します。

ツメを押しながら矢印のように電池ケースのふたを開ける。



2. 電池スナップに電池（別売）を取り付け、電池ケースに電池を入れます。

スナップに電池を取り付け電池ケースに入れる。



3. 電池ケースのふたを取り付けてください。

